

府省名	経済産業省	部署名	資源エネルギー庁 電力・ガス事業部
-----	-------	-----	-------------------

### 取組概要

超過勤務が多い若手職員の負担を軽減するため、各課室別に全職員が出席して毎月開催する「職場活性化会議」において、優先度の低い業務や、慣習だけで続いている業務プロセスの見直しについて具体的な提案を出し合い、下記のような取組を進めている。

#### 【常勤・非常勤職員の業務分担の見直し】

従来常勤職員が行っていた政省令改正作業における関係資料検索・文書化・資料作成補助等の比較的簡易な業務について、作業方法を丁寧に説明するなどした上で非常勤職員に委ねた。

#### 【幹部への説明のペーパーレス化】

部長に対する説明について、従来は紙の資料で行っていたが、プロジェクターを使用して行うことで、紙の使用を原則禁止。これによって紙の使用量が大きく削減されるとともに、職員の資料準備の負担が軽減。加えて、プロジェクターで投影した資料をその場で修正し、確認を受けることが可能となり、再度の説明が不要となった。

#### 【国会答弁作成の効率化】

国会答弁について、従来は原案を紙の資料で確認するプロセスであったが、件名に【部内クリア依頼】とタグ付けたメールによる確認に一本化（※現在、省内全体の共通ルールへと発展）。これによって、国会答弁等の作成・修正からクリアに係る連絡調整や、基礎資料の作成等の負担が軽減された。



ペーパーレス幹部説明の様子



1週間あたりの紙の削減量 (3,000枚/日)

### 講評

集中して業務に取り組める環境作りの観点で、業務の再配分、優先度の低い業務の廃止・簡素化など業務効率化の基本を押さえ、着実に実施している点を評価